

平成28年7月4日

クレジットカード不正使用被害の集計結果について【修正版】

一般社団法人日本クレジット協会

一般社団法人日本クレジット協会（会長 杉本 直栄）は、クレジットカードの不正使用の実態を明らかにするため、クレジットカード発行会社を対象としたクレジットカード不正使用被害実態調査を継続的に実施しており、このたび、平成28年第1四半期（1月～3月分）の集計値をとりまとめました。

これによると、今四半期の不正使用被害額は、37.0億円で、前期比では6.6%の増加、不正使用被害額に占める偽造被害額は、9.0億円で、9.8%の増加、番号盗用被害額は、22.6億円で、10.2%の増加、またその他不正使用被害額は、5.4億円で、10.0%の減少となりました。

※ 詳細は、「別紙 クレジットカード不正使用被害の発生状況」を参照してください。

◎お問い合わせは下記までお願いいたします。
一般社団法人日本クレジット協会 消費者・広報部
〒103-0016 中央区日本橋小網町14番1号
住生日本橋小網町ビル
TEL 03-5643-0011

クレジットカード不正使用被害の発生状況

(単位：億円、%)

期 間	クレジットカード不正 使用被害額	クレジットカード不正使用被害額の内訳					
		偽造カード被害額		番号盗用被害額		その他不正使用被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比	被害額	構成比
平成26年(1月～12月)	113.9	19.5	17.1%	66.7	58.6%	27.7	24.3%
平成27年(1月～12月)	120.0	23.0	19.2%	71.4	59.5%	25.6	21.3%
(1月～3月)	26.5	5.0	18.9%	14.9	56.2%	6.6	24.9%
(4月～6月)	28.2	4.7	16.7%	16.7	59.2%	6.8	24.1%
(7月～9月)	30.6	5.1	16.7%	19.3	63.1%	6.2	20.2%
(10月～12月)	34.7	8.2	23.6%	20.5	59.1%	6.0	17.3%
平成28年(1月～3月)	37.0	9.0	24.3%	22.6	61.1%	5.4	14.6%
(1月～3月)	37.0	9.0	24.3%	22.6	61.1%	5.4	14.6%

- 日本クレジット協会の調査による。
- 調査対象は、国際ブランドカードを発行している会社を中心に、銀行系カード会社、信販会社、流通系クレジット会社、中小小売商団体等である。
- 回答社数は45社である。なお、銀行系カード会社のFC/BC各社は国内ブランド会社単位で、また日本専門店会連盟・エヌシー日商連の各単会は連盟単位で、それぞれ1社としている。
- 集計数字は、調査票提出会社のキャッシングを含む不正使用被害額を加算合計したものであり、海外発行カード分は含まない。
- 平成26年1月～12月分及び平成27年1月～6月の集計数字は変更が生じたため、修正している。

〈参考1〉 クレジットカード偽造被害の国内・海外別内訳

(単位：億円、%)

期 間	クレジットカード 偽造被害額	クレジットカード偽造被害額の内訳			
		国内・被害額		海外・被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比
平成26年(1月～12月)	19.5	4.5	23.1%	15.0	76.9%
平成27年(1月～12月)	23.0	5.6	24.3%	17.4	75.7%
(1月～3月)	5.0	1.0	20.0%	4.0	80.0%
(4月～6月)	4.7	1.5	31.9%	3.2	68.1%
(7月～9月)	5.1	1.2	23.5%	3.9	76.5%
(10月～12月)	8.2	1.9	23.2%	6.3	76.8%
平成28年(1月～3月)	9.0	2.4	26.7%	6.6	73.3%
(1月～3月)	9.0	2.4	26.7%	6.6	73.3%

〈参考2〉 クレジットカード番号盗用の国内・海外別内訳

(単位：億円、%)

期 間	クレジットカード 番号盗用被害額	クレジットカード番号盗用被害額の内訳			
		国内・被害額		海外・被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比
平成26年(1月～12月)	66.7	41.7	62.5%	25.0	37.5%
平成27年(1月～12月)	71.4	45.2	63.3%	26.2	36.7%
(1月～3月)	14.9	8.8	59.0%	6.1	41.0%
(4月～6月)	16.7	11.0	65.9%	5.7	34.1%
(7月～9月)	19.3	12.3	63.7%	7.0	36.3%
(10月～12月)	20.5	13.1	63.9%	7.4	36.1%
平成28年(1月～3月)	22.6	13.0	57.6%	9.6	42.4%
(1月～3月)	22.6	13.0	57.6%	9.6	42.4%

〈参考3〉 平成9年～平成25年 クレジットカード不正使用被害の発生状況

(単位：億円、%)

期 間	クレジットカード不正 使用被害額	クレジットカード不正使用被害額の内訳			
		偽造カード被害額		その他不正使用被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比
平成 9年(1月～12月)	188.0	12.0	6.4%	176.0	93.6%
平成10年(1月～12月)	216.0	28.0	13.0%	188.0	87.0%
平成11年(1月～12月)	271.7	90.9	33.5%	180.7	66.5%
平成12年(1月～12月)	308.7	140.2	45.4%	168.5	54.6%
平成13年(1月～12月)	275.7	146.4	53.1%	129.3	46.9%
平成14年(1月～12月)	291.4	165.0	56.6%	126.4	43.4%
平成15年(1月～12月)	271.8	164.4	60.5%	107.4	39.5%
平成16年(1月～12月)	186.4	105.6	56.7%	80.8	43.3%
平成17年(1月～12月)	150.4	83.4	55.5%	67.0	44.5%
平成18年(1月～12月)	105.3	45.6	43.3%	59.7	56.7%
平成19年(1月～12月)	91.8	39.1	42.6%	52.7	57.4%
平成20年(1月～12月)	104.1	52.5	50.4%	51.6	49.6%
平成21年(1月～12月)	101.6	49.2	48.4%	52.4	51.6%
平成22年(1月～12月)	92.1	41.3	44.8%	50.8	55.2%
平成23年(1月～12月)	78.1	25.8	33.0%	52.3	67.0%
平成24年(1月～12月)	68.1	24.1	35.4%	44.0	64.6%
平成25年(1月～12月)	78.6	25.8	32.8%	52.8	67.2%

1. 日本クレジット協会の調査による。
2. 調査対象は、国際ブランドカードを発行している会社を中心に、銀行系カード会社、信販会社、流通系クレジット会社、中小小売商団体等である。
3. 回答社数は41社である。なお、銀行系カード会社のFC/BC各社は国内ブランド会社単位で、また日本専門店会連盟・エヌシー日商連の各単会は連盟単位で、それぞれ1社としている。
4. 集計数字は、調査票提出会社のキャッシングを含む不正使用被害額を加算合計したものであり、海外発行カード分は含まない。

〈参考4〉 平成9年～平成25年 クレジットカード偽造被害の国内・海外別内訳

(単位：億円、%)

期 間	クレジットカード偽造被害額	クレジットカード偽造被害額の内訳			
		国内・被害額		海外・被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比
平成 9年(1月～12月)	12.0	6.0	50.0%	6.0	50.0%
平成10年(1月～12月)	28.0	18.8	67.1%	9.2	32.9%
平成11年(1月～12月)	90.9	76.2	83.8%	14.7	16.2%
平成12年(1月～12月)	140.2	105.8	75.5%	34.4	24.5%
平成13年(1月～12月)	146.4	118.9	81.2%	27.5	18.8%
平成14年(1月～12月)	165.0	143.4	86.9%	21.6	13.1%
平成15年(1月～12月)	164.4	139.9	85.1%	24.5	14.9%
平成16年(1月～12月)	105.6	82.1	77.7%	23.5	22.3%
平成17年(1月～12月)	83.4	64.2	77.0%	19.2	23.0%
平成18年(1月～12月)	45.6	31.7	69.5%	13.9	30.5%
平成19年(1月～12月)	39.1	25.0	63.9%	14.1	36.1%
平成20年(1月～12月)	52.5	38.0	72.4%	14.5	27.6%
平成21年(1月～12月)	49.2	32.6	66.3%	16.6	33.7%
平成22年(1月～12月)	41.3	28.7	69.5%	12.6	30.5%
平成23年(1月～12月)	25.8	18.5	71.7%	7.3	28.3%
平成24年(1月～12月)	24.1	14.9	61.8%	9.2	38.2%
平成25年(1月～12月)	25.8	15.0	58.1%	10.8	41.9%